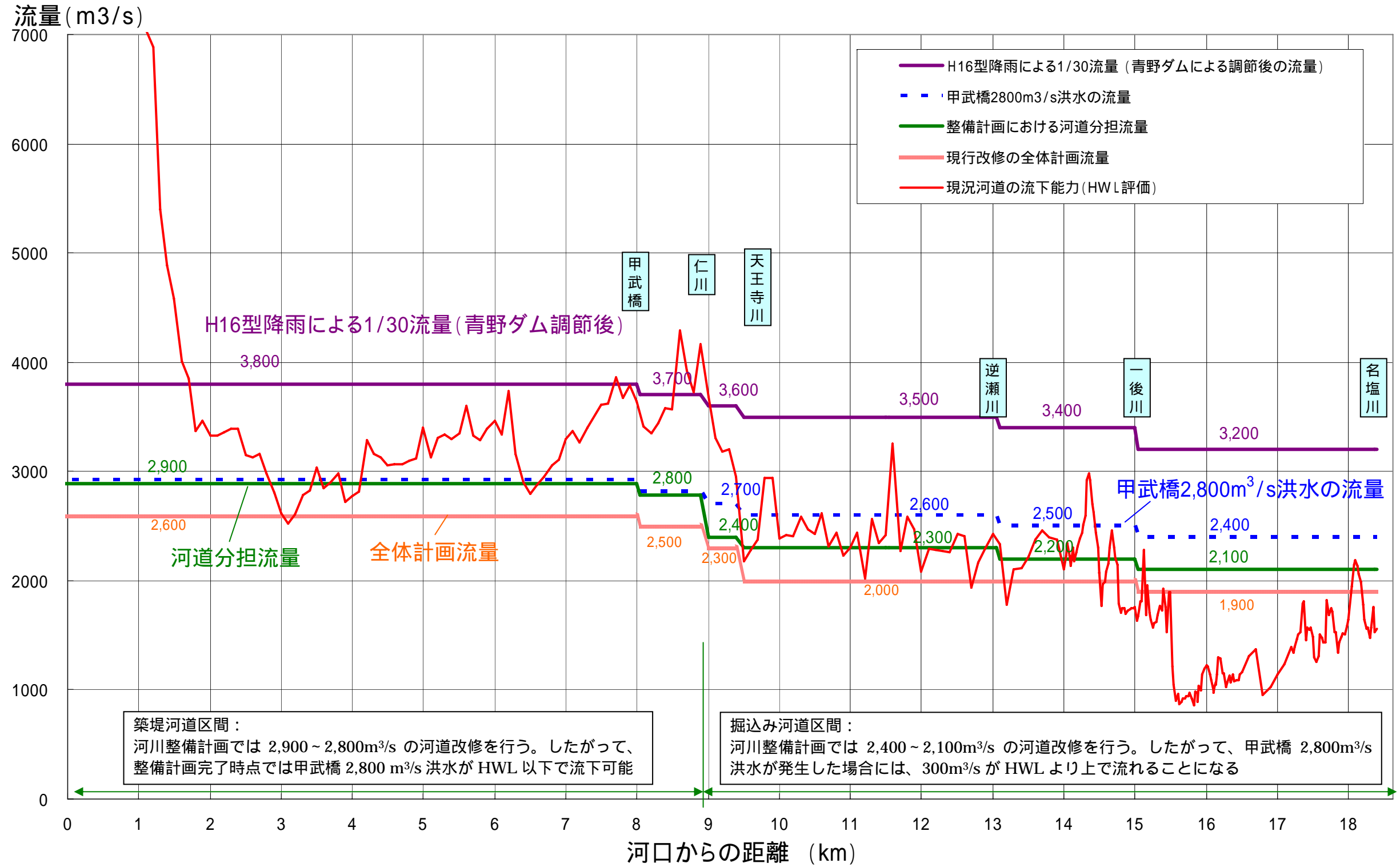
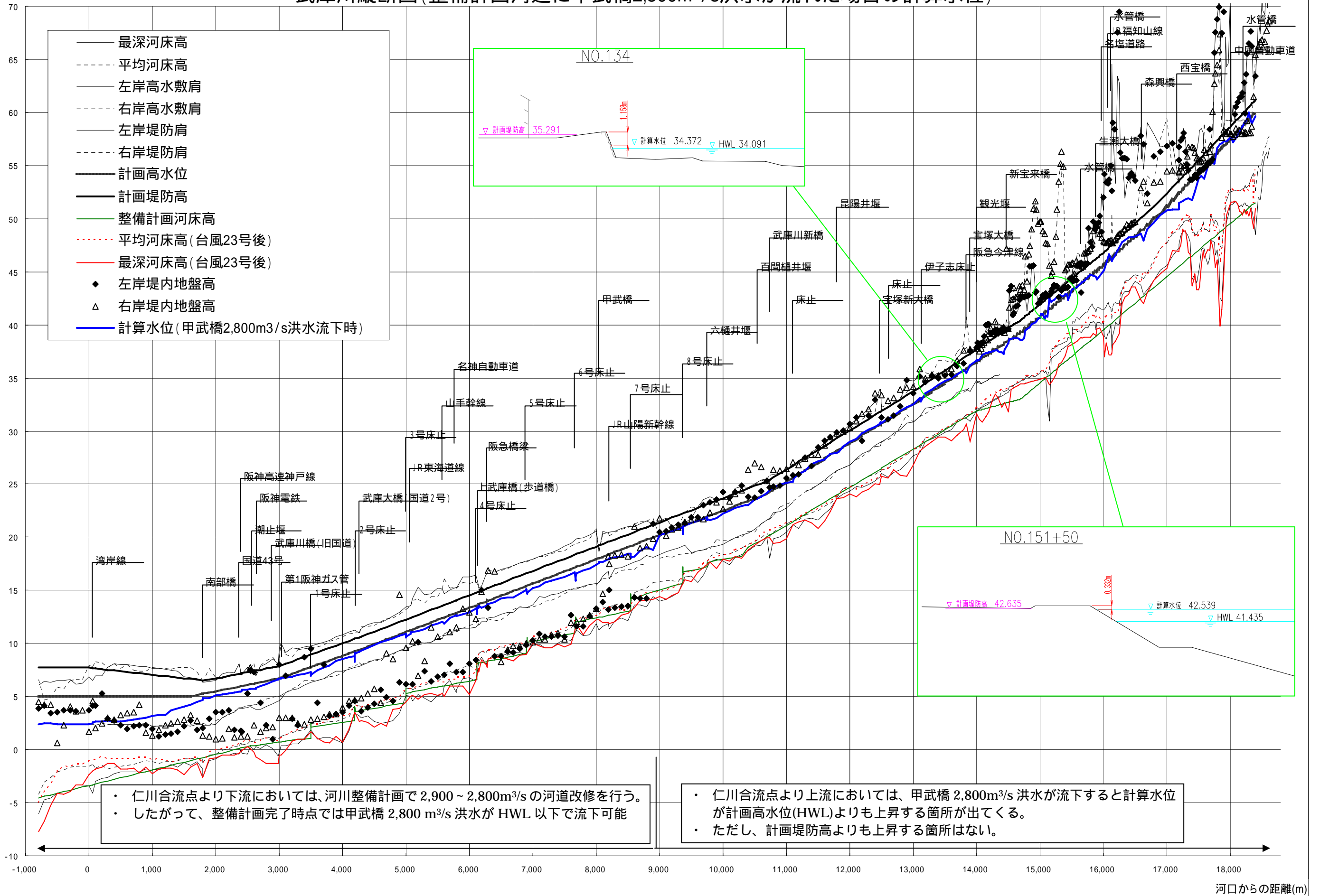


整備計画における河道分担流量と計算水位について



(OP m)

### 武庫川縦断図(整備計画河道に甲武橋2,800m<sup>3</sup>/s洪水が流れた場合の計算水位)



・ 仁川合流点より下流においては、河川整備計画で 2,900 ~ 2,800m<sup>3</sup>/s の河道改修を行う。  
 ・ したがって、整備計画完了時点では甲武橋 2,800 m<sup>3</sup>/s 洪水が HWL 以下で流下可能

・ 仁川合流点より上流においては、甲武橋 2,800m<sup>3</sup>/s 洪水が流下すると計算水位が計画高水位(HWL)よりも上昇する箇所が出てくる。  
 ・ ただし、計画堤防高よりも上昇する箇所はない。